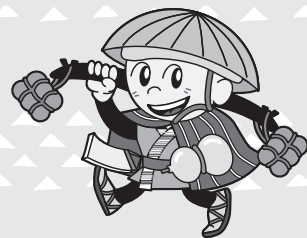




日野町

まちのわだい

Town Topics



お正月に向けて凧作り

あつまれひのつ子！

12月10日(土)、西大路公民館で日野町子ども会指導者連絡協議会主催の『あつまれひのつ子』が開催され、参加した町内の小学生が凧作りと凧揚げをしました。

凧はビニル袋で作るもので、4つのグループに分かれて作業をしました。作業は上級生が下級生の様子を見ながら教えたり、友達と相談したりしながら楽しく作りました。

完成後は実際に凧揚げをして遊びました。どんどん高く揚げる子や友達と絡まり四苦八苦している子などさまざまでしたが、帰るときにはみんな「楽しかった！」と笑顔でした。

イラストを描いてオリジナルの凧を作りました



みんなで駆け回って凧を揚げました



これからも『合唱のまち』宣言

第20回 わたむき合唱祭

12月11日(日)、わたむきホール虹で『第20回 わたむき合唱祭』が開催されました。

ステージは1部と2部に分かれ、1部では各合唱団が日ごろの練習の成果を発揮され、美しい歌声を大ホールいっぱいに響かせました。

2部では各合唱団による創作ステージが発表され、歌に合わせた衣装でのダンスや観客も一緒に手拍子するなど、会場も一体となった、見ても聴いても楽しいステージとなりました。

日本おとぎ話のうたメドレーではキャラクターの衣装を着て歌いました



最後は会場の皆さんと一緒に全員合唱されました



忘れられないように語り継ぐ

戦争体験者講話

12月18日(日)、村井会議所で大字村井福祉会が第2回ふれあいサロンを開催し、約60名の方が参加されました。サロンでは戦争体験者のお話を聞かれました。

戦争体験を話されたのは、神風特別攻撃隊員として訓練を受けられた北西一夫さん(村井2区)です。当時の訓練の過酷さや心境、鹿児島県の鹿屋基地まで行つて出撃することなく帰ることになったときには、悔しくて泣いたこと等を話されました。参加された皆さんは話に聞き入り、「自分も当時は戦争に行きたいと思っていた」等、当時のことを思い返しておられました。

また、7歳のころに終戦を迎えられた吉田清司さん(村井1区)も、当時の様子を話されました。

当時の様子を話される北西さん



皆さん真剣に聞いておられました





楽しい旬の話題をお知らせください

身近なできごとや旬の話題を企画振興課秘書広報担当
(役場1階・町長懇談室 / ☎ 0748-52-6550)までお知らせください
皆さんからの情報をお待ちしています!!

日野の良さを皆さん見てね

『原田伸郎のこの街ええなあ』が日野町でロケ

12月20日(火)、日野駅や大窪、村井周辺でe○光テレビの番組『原田伸郎のこの街ええなあ』の収録が行われました。この番組は原田伸郎さんが関西圏の市町村を訪れ、その地域の最新の情報と伝統や歴史、特色等を伝えられるものです。

番組では築100年を迎えた日野駅舎の紹介や近江日野商人館、近江日野商人ふるさと館、馬見岡綿向神社を訪れ、日野町や日野祭について紹介されました。訪問されたところでは、関わりのある住民の方がインタビューを受けられました。

番組は『原田伸郎のこの街ええなあ(<http://eonet.jp/eonikari-cn/konomachi>)』で検索していただくと、2月の中ごろまで視聴できます。

ふるさと館では
“ふるさと御膳”を食べられ、
紹介されました



みんなで楽しくクリスマス&お正月

日野地区 クリスマスカルタ大会

12月23日(金・祝)、日野公民館で『日野地区クリスマスカルタ大会』が開催されました。午前の部では、ジャンボカルタ、ふるさとカルタ、坊主めくり、アイロンビーズ作りの4つが行われました。

ジャンボカルタ、ふるさとカルタでは1枚でも多く取ろうと、みんな真剣に読み手の声を聞いて、すばやく取り札を取っていました。アイロンビーズ作りではそれぞれ好きな絵柄を選び、おしゃべりしながら楽しく作っていました。

午後からは、百人一首の初心者体験講座が行われた後、日野町子ども会指導者連絡協議会主催の『新春子どもかるた大会』の予選をかねた、カルタ大会が行われました。

ジャンボカルタは
みんな走ったりしながら
札をとっていました



ふるさとカルタは
1位の子にお菓子の
景品がありました

100年の歴史を未来へつなぐ

日野高校生が近江鉄道日野駅 再生プロジェクトへ寄付

昨年100年の歴史を迎えた近江鉄道日野駅舎を後世へ残そうと、町と地元住民の皆さんで立ち上げた「近江鉄道日野駅再生プロジェクト」に、町民の方をはじめ、全国から多くの寄付をいただいています。

1月10日(火)には日野高等学校の3年生から、日野駅を利用している生徒が多いことから、プロジェクトに賛同し、文化祭の模擬店での売り上げの全額を寄附していただきました。当日は日野駅を利用している生徒代表として東近江市の3年生、徳田仁さんと山路侑加さんの2名が町長を訪問し、手渡しされました。2人は「今の駅舎は親しみを感じています。歴史ある駅舎を残していくのはいいことだと思えます」と話してくれました。

日野駅での
思い出等を
話してくれました

